水質汚濁防止法

特定施設設置等届出書記載例【旅館業編】

（注意）本記載例は**あくまで一例を示したものです**。

実際に届出をされる際は、事前に届出先に御相談ください。

【提出部数】

　**２**部（申請者控えを含む）

【提出・問合せ先】

|  |  |
| --- | --- |
| 工場・事業場の所在市町村（※） | 　提　出　・　問　合　せ　先　　　 |
| 名　　称 | 所　在　地 | 電 話 番 号 |
| 鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町 | 横須賀三浦地域県政総合センター環境部 | 横須賀市日の出町2-9-19 | 046-823-0210（代表） |
| 海老名市・座間市・綾瀬市・愛川町・清川村 | 県央地域県政総合センター環境部 | 厚木市水引2-3-1 | 046-224-1111（代表） |
| 秦野市・伊勢原市・寒川町・大磯町・二宮町 | 湘南地域県政総合センター環境部 | 平塚市西八幡1-3-1 | 0463-22-2711（代表） |
| 南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町箱根町・真鶴町・湯河原町 | 県西地域県政総合センター環境部 | 小田原市荻窪350-1 | 0465-32-8000（代表） |

* ここに記載のない市（横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市・平塚市・藤沢市・小田原市・茅ヶ崎市・厚木市・大和市）は、工場・事業場の所在市が提出・問合せ先となります。

**令和７年４月　神奈川県環境課**

様式第１（第３条関係）（表面）

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用、変更）届出書

○年○月○日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　 | 神奈川県知事 | 　殿 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 届出者　 | 神奈川県横浜市中区日本通１Ｋホテル株式会社代表取締役　神奈川　太郎 |  |

　　水質汚濁防止法第５条第１項、第２項又は第３項（第６条第１項又は第２項、第７条）の規定により、特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場の名称 | Ｋホテル | ※整理番号 |  |
| 工場又は事業場の所在地 | 〒□□□－□□□□足柄下郡△△町○○１－２ | ※受理年月日 | 年　月　日 |
| 第５条第１項関係 | 特定施設の種類 | 66の３　イ、ちゅう房施設ハ、入浴施設 | ※施設番号 |  |
| 有害物質使用特定施設の該当の有無 | 　有　□　　　無　☑ | ※審査結果特定施設は、「水質汚濁防止法」施行令別表第１に定められています。 |  |
| △特定施設の構造 | 別紙１のとおり。 | ※備考 |  |
| △特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。） | 別紙１の２のとおり。 |
| △特定施設の使用の方法 | 別紙２のとおり。 |
| △汚水等の処理の方法 | 別紙３のとおり。 |
| △排出水の汚染状態及び量 | 別紙４のとおり。別紙１、２～６に記入※別紙５は指定地域に該当する場合のみ |
| △排出水の排水系統別の汚染状態及び量 | 別紙５のとおり。 |
| △排出水に係る用水及び排水の系統 | 別紙６のとおり。 |
| 第５条第２項関係 | 有害物質使用特定施設の種類 | 　 |
| △有害物質使用特定施設の構造 | 別紙７のとおり。 |
| △有害物質使用特定施設の使用の方法 | 別紙８のとおり。 |
| △汚水等の処理の方法 | 別紙９のとおり。 |
| △特定地下浸透水の浸透の方法 | 別紙10のとおり。 |
| △特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統 | 別紙11のとおり。 |

様式第１　（裏面）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 第５条第３項関係 | 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別 | □　有害物質使用特定施設□　有害物質貯蔵指定施設 |  |  |
| △有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造 | 別紙12のとおり。 |
| △有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備 | 別紙13のとおり。 |
| △有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法 | 別紙14のとおり。 |
| △施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統 | 別紙15のとおり。 |

備考　１　特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。

　　　２　有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙１の２を提出することを要しない。

３ 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。

　　　４　△印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。

　　　５　※印の欄には、記載しないこと。

　　　６　排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限つて欄を設けること。

　　　７　変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

　　　８　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

別紙１

図面などの添付書類は「その他参考事項」（記載例11ページ）の一覧を参照してください

特定施設の構造

事業所で施設を管理するための番号や名称を記載

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 | ちゅう房 | 浴場（男湯、女湯） | 大浴場 |
| 特定施設号番号及び名称 | 66の３　イ、ちゅう房施設 | 66の３　ハ、入浴施設　２基 | 66の３ハ、入浴施設 |
| 型式 |  | 同じ形式の施設が複数ある場合、合計数を明示 |  |
| 構造 | 鉄筋コンクリート・ステンレス（資料３　構造図のとおり） | 鉄筋コンクリート（資料３　構造図のとおり） | 鉄筋コンクリート（資料３　構造図のとおり） |
| 主要寸法 | ○ｍ×○ｍ床面積　○○㎡(各槽の寸法は資料４のとおり) | 男風呂：○ｍ×○ｍ（○○㎡）浴槽　○ｍ×○ｍ×○ｍ（●●m3）女風呂：○ｍ×○ｍ（○○㎡）浴槽　○ｍ×○ｍ×○ｍ（●●m3） | ○ｍ×○ｍ（○○㎡）浴槽　○ｍ×○ｍ×○ｍ（●●m3） |
| 能力 | 約　●●食/ 日 | 約　◎◎人/日 | 約　◎◎人/日 |
| 配置 | １階（資料２　配置図のとおり） | 地下１階（資料２　配置図のとおり） | 地下１階（資料２　配置図のとおり） |
| 設置年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 工事着手予定年月日 | 2014年 9月 1日 | 2014年 9月 1日 | 2014年 9月 1日 |
| 工事完成予定年月日 | 2014年10月30日 | 2014年10月30日 | 2014年10月30日 |
| 使用開始予定年月日 | 2014年11月 1日 | 2014年11月 1日 | 2014年11月 1日 |
| その他参考となるべき事項 |  | 　 |  |

　備考　１　配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

 ２　その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

別紙１の２

特定施設の設備

有害物質使用特定施設でない場合は不要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 |  |  |
| 特定施設号番号及び名称 |  |  |
| 設備 |  |  |
| 構造 |  |  |
| 主要寸法 |  |  |
| 配置 |  |  |
| 設置年月日 |  |  |
| 工事着手予定年月日 |  |  |
| 工事完成予定年月日 |  |  |
| 使用開始予定年月日 |  |  |
| その他参考となるべき事項 | 　 | 　 |

　備考　１　有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。

２　配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

別紙2

特定施設の使用の方法

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 | ちゅう房 | 浴場（男湯、女湯） | 大浴場 |
| 特定施設号番号及び名称 | 66の３　イ、ちゅう房施設 | 66の３　ハ、入浴施設 | 66の３　ハ、入浴施設 |
| 設置場所 | １階（資料２　配置図のとおり） | 地下１階（資料２　配置図のとおり） | 地下１階（資料２　配置図のとおり） |
| 操業の系統 | 宿泊客食事の調理、配膳 | 宿泊客の入浴 | 宿泊客の入浴 |
| 使用時間間隔 | 6時～10時、15時～19時 | 22時間/日 | 22時間/日 |
| 1日当たりの使用時間 | ８時間/日 | 22時間/日 | 22時間/日 |
| 使用の季節的変動 | 8月、12月に使用増加 | 8月、12月に使用増加 | 8月、12月に使用増加 |
| 原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量 | 原材料　食料品、調味料等使用方法　調理、配膳使用量　約　●●　食分/日 | 温泉水　約XX　～　XX　m3/日水道水　約　XX　～　XX　m3/日 | 温泉水　約XXX　～　XXXm3/日水道水　約　XX　～　XX　m3/日 |
| 汚水等の汚染状態 | 種類・項目 | 通　　常 | 最　大 | 通　　常 | 最　大 | 通　　常 | 最　大 |
| BODSSn-ﾍｷ（動植物油脂）大腸菌数（cfu/mL）ほう素及びその化合物ふっ素及びその化合物単位：mg/L(pH、大腸菌数を除く) | 502530 | 502550 | 25<2000.240.03 | 25<2000.240.03温泉利用の場合、湧出の状態（自然か掘削か）、時期について記載していください | 25<2002.40.3 | 25<2002.40.3 |
| 汚水等の量(m3／日) | 通　　常 | 最大 | 通　　常 | 最大 | 通　　常 | 最　　大 |
| 10 | 15 | 60 | 100 | 120 | 200 |
| その他参考となるべき事項 | 　 | S49年以前から自然湧出している温泉を利用 | S49年以前から自然湧出している温泉を利用 |

　備考　汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

排水基準は、事業場からの総排水量、排水先、事業場の設置時期などにより定められています。

排水基準の確認は、『事業所排水の水質基準一覧表』（県HP掲載中）を参考にしてください。

別紙3

汚水等の処理の方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 | 油水分離槽（グリーストラップ） | 合併浄化槽 |
| 処理施設の設置場所 | 資料２ 配置図のとおり | 資料２ 配置図のとおり |
| 設置年月日 | 20XX年 ×月×日 | 20XX年 ×月×日 |
| 工事着手予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 工事完成予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 使用開始予定年月日 | 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |
| 種類及び型式 | 油水分離槽（グリーストラップ）　××㈱～型 | 浄化槽（150人槽）○○㈱　△△型　型00□000000 |
| 構造 | ＦＲＰ(構造図は、資料４のとおり) | ＦＲＰ(構造図は、資料４のとおり) |
| 主要寸法 | 全体■m×■m×■m(各槽の寸法は、資料４のとおり) | 全体■m×■m×■m(各槽の寸法は、資料４のとおり) |
| 能力 | ◎◎　ｍ３/日 | ◎◎　ｍ３/日 |
| 処理の方式 | 浮上分離方式 | 接触ばっ気方式 |
| 処理の系統 | 資料５のとおり | 資料５のとおり |
| 集水及び導水の方法 | 　　　　VP管、自然流下 | VP管、自然流下 |
| 使用時間間隔 | 連続 | 連続 |
| 1日当たりの使用時間 | 24時間 | 24時間 |
| 使用の季節変動 | なし | なし |
| 消耗資材の1日当たりの用途別使用量 | 　　 | 滅菌用固形塩素剤　××　g/日 |
| 汚水等の汚染状態及び量 | 種　類・項　目 | 通常 | 最　　　大 | 通常 | 最　　　大 |
| 処理前 | 処理後 | 処理前 | 処理後 | 処理前 | 処理後 | 処理前 | 処理後 |
| BOD | 150 | 150 | 150 | 150 | 150 | 10 | 150 | 15 |
| SS | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 15 | 180 | 20 |
| 大腸菌数(cfu/mL) | 　 |  |  |  | 　500 | 　<30 | 1000 | <30 |
| n-ﾍｷｻﾝ抽出物質(動植物類) | 　50 | 　２ | 　50 | ５ | 　50 | 　２ | 　50 | ５ |
| 単位：mg/L(pH、大腸菌数を除く) | 　 |  |  |  |  |  | 下水道接続の場合には、汚染状態は記載不要 |  |
| 排出水の量(m3／日) | 　　通　　常 | 最　　大 | 　　通　　常 | 最　　大 |
| 10 | 15 | 30 | 60 |
| 残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法 | バスケット内残渣（○kg/月）、油分（□kg/月、汚泥（△m3/月）は廃棄物として処理 | 汚泥(2㎥/月)は、廃棄物として処理 |
| 排出水の排出方法 | 合併浄化槽処理を得て排水口Aから排水　⇒　○○川へ | 排水口Aから排水　⇒　○○川へ |
| その他参考となるべき事項 |  | 　排水口と排水の行き先を明記する |

　備考　1　汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

　　　　2　排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

別紙4

排水口ごとに記載

※　公共用水域への排水口

排出水の汚染状態及び量

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 | 排　水　口　A（浄化槽排水） | 排　水　口　B（温泉排水） |
| 排出水の汚染状態 | 種類・項目 | 通常 | 最大 | 通常 | 最大 |
| ＢＯＤＳＳ大腸菌数(cfu/mL)n-ﾍｷｻﾝ抽出物質(動植物類)ほう素及びその化合物ふっ素及びその化合物単位：mg/L(pH、大腸菌数を除く) | 1015<30２ | 152050５ | 20　　　　　0.240.03 | 200.240.03 |
| 排出水の量(m3／日) | 通常 | 最大 | 通常 | 最大 |
| 30 | 60 | 165 | 265 |
| その他参考となるべき事項 | 　 |

　備考　排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙5

排水基準は、事業場からの総排水量、排水先、事業場の設置時期などにより定められています。

排水基準の確認は、『事業所排水の水質基準一覧表』（県HP掲載中）を参考にしてください。

別紙５は、排出水を東京湾（東京湾流域の河川を含む）に排出する特定事業場であって、かつ排水量が５０ｍ３/日である場合のみ記載してください。

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　 | 指定項目の別 | 　 |
| 特定排出水 | 業種その他の区分 | 汚染状態(mg／l) | 水量(m3／日) | 汚濁負荷量(kg／日) | ※ |
| 通常 | 最大 | 通常 | 最大 | 　 | 通常 | 最大 |
| Qco | Qci | Qcj |
| 　 | 　 | 　 | 　該当なし | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 合計 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 特定排出水以外の排出水 | 種類及び用途 | 汚染状態(mg／l) | 水量(m3／日) | 汚濁負荷量(kg／日) | 　 |
| 通常 | 最大 | 通常 | 最大 | 通常 | 最大 |
| 　 | 　 | 　 | 　該当なし | 　 | 　 | 　 |
| 合計 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| なるべき事項その他参考と | 　 |

　備考　1　本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。

　　　　2　指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。

　　　　3　窒素含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。

　　　　4　りん含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。

　　　　5　※印の欄には記載しないこと。

別紙6

用水及び排水の系統

|  |  |
| --- | --- |
| 用水及び排水の系統 | ＜用排水のバランスシート（単位：m３／日）＞　　　10（15）m3/日　　　　　　　　　　　　　30（60） m3/日上水　→厨房→ 油水分離槽→ 合併浄化槽 →排水口A（放流）→ ○○川へ　　　　5（10）m3/日トイレ等　　　　　　　15（35）m3/日　　　　　　　　　　　　　浴場（洗い場）　　　　　　　　165 （265）m3/日　　　　　　　　　　　165（265） m3/日温泉水　→　浴場（浴槽）→　排水口B（放流）　→　○○川へ　　　　※　（　　）内数字は最大排水経路図（資料２のとおり） |
| 用途別用水使用量 | 用途 | 使用水 | 用水使用量(m3／日) |
| 厨房、トイレ、浴場洗い場等 | 　　上水 | 30（60） |
| 浴場（浴槽） | 温泉水 | 165（265） |
|  |  |  |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
|  | 　 |  |

別添　その他参考事項

資料番号は任意

１　添付資料等一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 添付 | 資料番号 | 資料の名称 | 備　　　考 |
| ○ | 資料１ | 工場等案内図 | （例）明細地図等の広域の案内図 |
| ○ | 資料２ | 特定施設等・汚水等の処理施設及びこれらに関連する主要施設の配置図 | 　 |
|  |  | 有害物質使用特定施設等に係る設備配置図 | 　 |
| ○ | 資料３ | 特定施設等の構造図・仕様書・カタログ類 |  |
|  |  | 有害物質使用特定施設等に係る設備の構造図・仕様書・カタログ類 |  |
|  |  | 特定施設等を含む操業の系統 |  |
| ○ | 資料２ | 用水及び排水の経路図 |  |
|  |  | 有害物質の搬入搬出系統図 |  |
|  |  | 使用する原材料等の成分表・ＳＤＳ等 |  |
| ○ | 資料４ | 汚水等の処理施設の構造図・仕様書・カタログ類 | 該当するものに○｢不要｣：当該法令に基づく手続きが必要でない｢完了｣：当該法令に基づく手続きが必要な場合で、許可を受けた又は届出が受理された｢未了｣：｢不要｣及び｢完了｣以外の状況 |
| ○ | 資料５ | 汚水等の処理の系統 |  |
| ○ | 資料６ | 汚水等の処理施設の設計計算書 |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

２　届出理由　　　　　　　　　　　　３ 他法令による許可・届出の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 新しく建設するホテルに厨房、入浴施設があるため |  | 県生活環境の保全等に関する条例 | 不要・未了・完了（○年○月○日提出） |
|  | 下水道法 | 不要・未了・完了 |
|  | 騒音規制法 | 不要・未了・完了 |
|  | 大気汚染防止法 | 不要・未了・完了 |
| 今回届出に係る特定施設を含む**事業場内の全ての特定施設等**について記載 |  |  |

４　特定施設等一覧表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施行令別表第１の番号 | 特定施設の名称又は有害物質貯蔵指定施設 | 有害物質の種類 | 今回届出後の台数 |
| 66の３ | イ　ちゅう房施設 |  | １ |
| 66の３ | ハ　入浴施設 |  | ３ |
|  |  |  |  |

５　特定事業場の概要等

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資本金 | ○○○千円 | 従業員数 | 40 人 | 業種(細分類) | 旅館業 |
| 主要製品 |  | 操業時間 | 24時間 |
| 用途地域 | □□地域　＊ | 敷地面積 | ●● ㎡ | 建物面積 | 　◎◎ ㎡ |
| 担当部課係 | インフラ担当　 | 担当者 | △△△△ | 電話番号 | 現場担当(000)000-0000本社担当　(000)000-0000　 |

＊　都市計画法により定められた用途地域を記載**【添付資料等の例】**

資料１　案内図（省略）

資料２　特定施設・汚水等の処理施設及びこれらに関連する主要施設の配置図・排水経路図

資料３　特定施設の構造図（主要寸法を記載）・仕様書・カタログ類（省略）

資料４　汚水等の処理施設の構造図（主要寸法を記載）・仕様書・カタログ類（省略）

資料５　汚水等の処理の系統（省略）